

11

接着用語集

【あ行】

アッセンブリータイム 被着材に接着剤を塗布してから、重ね合わせて堆積し、圧縮、加熱するまでの時間。

圧縮 接着剤を塗布し、はり合わせたものに均等な圧力を加えて圧着する操作。

アンカーコート 接着強さを高めるため、あらかじめ被着材表面に下塗りすること。

糸引き スプレー塗布するとき細い無数の糸をひく現象。

ウェザオメーター 接着製品や塗装面などの材料に、人工の太陽光や雨水を強制的に加えて、長期間の屋外暴露や劣化を短時間で評価する試験装置。

ウェザーストリップ 自動車の窓やドアの防水の目的でつけるゴム状のひも。

ウェビング 接着剤を塗るためのロールから被着材を引き離すときに生じる糸ひきのこと。

エイジング コンディショニングに同じ。圧縮終了後、接着強さが発現するまで放置すること。養生ともいう。

SI単位 国際単位系 (Le Systeme Internationaled' Unites) の略称。

FRP 繊維強化プラスチックの項 (P.43)

エマルジョン(乳濁液) 合成樹脂などを水に乳化、分散させたもの。水溶液と混同しないこと。

MDF 中密度繊維板のこと。

エラストマー 常温でゴム状弾性を有する高分子物質。

応力緩和 ゴム状弾性体に見られるように、一定の変形を加えると、時間の経過とともに応力が減少する現象。

応力集中 弾性体に外力を加えるとき、ある特定の部分に大きい応力が発生する現象。

オーバーラップ 1つの被着材に他の被着材を重ねて接着すること。

オープンタイム 接着剤を塗布してからはり合わせるまで開放しておく時間で、主にゴム系接着剤、ホットメルト型接着剤で用いる言葉。

【か行】

界面活性剤(表面活性剤) 石ケンのような乳化分散剤のことで、アニオン型、カチオン型、非イオン型がある。

界面破壊 接着剤と被着材の界面ではく離している破壊状態。

架橋剤 鎖状高分子を橋かけ構造に形成させるために必要な化学物質のこと。

可使時間 接着剤に硬化剤、架橋剤、触媒などを混合した後、粘度や状態が変化し、塗布できなくなるまでの時間。

可塑剤 ゴムまたはプラスチックに対してその加工性を改善し、製品の柔軟性を増すために加える物質。

可とう性 屈曲しやすい性質。

ガムテープ 再湿糊や粘着剤などを塗布したクラフトテープや綿テープ。

加硫 生ゴムに硫黄その他の加硫剤を加え、加熱などの適当な処理を施し、ゴム分子間に強固な結合を行わせること。広い温度範囲にわたって可とう性を減少し、弾性および引張強さを増大し、かつ耐油性を増大させる。

感圧性接着剤 常温で軽く圧力を加えるだけで接着するもので、粘着剤のこと。

含浸(がんしん) ゴム、合成樹脂を織物、紙などの組織または構造のスキ間にしみこませること。

希釈剤 接着剤の粘度や樹脂分を低下させるために添加する液体のことで、溶剤や水が使用されることが多い。

キュア 熱硬化性樹脂、またはそれを主成分とする接着剤やゴムなどに対して、硬化剤、硬化触媒、加硫剤または促進剤などを添加して硬化を行うこと。

強化木 単板にフェノール樹脂などを含浸させ、何枚か重ねて熱圧してつくった硬い改良木材。

凝固 コロイド中の分散粒子が、ある種の物質の添加により、あるいは外部の作用により、豆腐状のかたまりや粒を形成し、固まる状態をいう。

凝集 ①単一物質中の分子が分子間力によって結合されている状態。②コロイド粒子が集まって沈んで沈む現象。

凝集破壊 接着接合物が破壊するとき、接着剤層内部で破壊している状態。

共重合 2種以上の単量体が重合を行うことにより、一分子内に入りまじって重合すること。

クシ目ゴテ コテの先がくし目状の歯になっているコテ。

床材用のペースト状接着剤の塗布作業に使用される。

グラフト共重合体 枝分かれた重合体で、幹の重合体と枝の重合体とが異なった種類の単量体からできている共重合体をいう。

クリープ 負荷をかけると、時間の経過とともに物質や接合部が変形する現象。

グルー 接着剤のこと。

クレージング 塗料用語で塗膜の割れ現象の意味から、接着剤の表面、または表面下、あるいは接着剤の内部に広がる微細なひび割れをいう。

クローズドタイム 接着剤を塗布した被着材を重ね合わせて放置し、圧縮するまでの時間。閉鎖堆積時間のこと。

黒糊 アスファルト系接着剤をいう。床タイルに用いられていたが、最近はほとんど使用されていない。

化粧合板 合板の表面に印刷、塗装、またはつき板、化粧板、プラスチックフィルムなどを加工貼りした合板。

欠膠(けっこう) 十分な接着を得るのに必要な接着剤の量が不足した状態。

ゲル化 接着剤が液状からゼリー状に変化すること。

嫌気性接着剤 塗布してはり合わせ、空気を遮断すると硬化し始める接着剤。ネジのゆるみ止めなどに利用。

懸濁 液体中に個体の微粒子が分散した状態をいう。

硬化剤 接着剤の主剤と反応して、硬化を開始、促進、調整するために加えられる化学物質。

高周波(加熱)接着 接着方法のひとつ。熱可塑性プラスチックを高周波電界内に置くと、内部発熱して軟化する現象を利用して行う。

合成ゴム ゴム弾性を有する化合物をいい、SBR、NBR、CR、BR、IR、シリコンゴム、ウレタンゴム、フッ素ゴムなどがこれに属する。

構造用接着剤 航空機の構造部の金属接着のように、長期間強力な荷重がかかってもよく耐える接着剤。

合板 単板を奇数枚直交させて接着してつくったもの。各板の木目方向はたがい直交しているため木材の異方性は減少し、割裂を起こしにくく、膨張収縮性も改良される。

高分子 重合体の分子量が約一万以上のような化合物。

コーキング材(充てん材) シーリング材と同じ。シーラントともいわれ、スキ間を充てんして風雨の侵入を防ぐ効果を持つ。

不揮発分 接着剤中の水や溶剤などの揮発する物質を除いた部分をいい、%で表示する。

コルゲーター 段ボールシートを連続的につくる大型機械。

コールドシール 貴重品預かり袋の封緘などに用いられる。塗布乾燥した面はベタつかないが、常温で塗布面同士を合わせると接着するもの。

コンタクトセメント 両面に塗布してから溶剤などを乾燥させてはり合わせ、手でおさえる程度の圧力で接着する接着剤。「ボンド G17Z」(170mlは「G17」)、「ボンド G10Z」(170mlは「G10」)などが相当。合成ゴム系コンタクト型接着剤のこと。

【さ行】

再湿糊 塗布乾燥するとベタつかないが、表面を水で濡らすとタックが生じる接着剤。(郵便切手など)

指触乾燥 合成ゴム系などのコンタクト型接着剤を塗布して乾燥させるとき、指先で軽く押ししてもベタつかなくなった状態。

重合 単量体を反応により多数結合させて、異なった性質と高い分子量を持ち、かつ元の分子の組成割合を持つ新しい分子を形成する化学反応。ポリマーの生成反応のこと。

集成材 接着剤で多数の木片をはり合わせて、厚く長い部材をつくったもの。

充てん材 接着剤に加えてその作業性や強度などを改良するための無機または有機質の粉末材料をいう。充てん材、コーキング、シーラントの意味で使用する場合もある。

縮合 二つ以上の分子が水、または他の単一物質を分離し、結合する化学反応。

衝撃強さ 1回の打撃により、試験片の接合部を破壊するのに必要なエネルギーで表された強さ。

正(生)麩(しょうふ) 小麦粉のデンプンを糊にしたもの。

触媒 接着剤に少量加えることにより、それ自体化学的に変化せず、硬化反応を促進する物質。

植毛(フロック加工) 多数の0.3~3mmの短繊維を基材(布や紙)に静電気を利用して接着剤で垂直に植えつけたもの。

シーラント コーキング材、シーリング材と同意。

スカーフジョイント(そぎつぎ) 二つの被着材の端面を接合する場合、接着面が互いに傾斜している接合法。

スプレッド 数本のロールを組み合わせた塗布機械で、広い面積に一定量の接着剤を均一に塗布することができる。

積層 布やフィルム、単板などを何枚か重ね合わせて接着すること。

接着強さ 複数の材料が接着されている場合、接着された二面間を破壊したときの強さ。

セッティング 加熱、冷却、揮発成分の蒸発によって接着強さが発現する過程のことで、その開始段階を初期セッティングという。

セメント 液状接着剤のこと。一般的には別にポルトランドセメントを意味することが多い。

セラミック接着剤 無機質のガラスと類似の組成の接着剤。耐熱性に優れる。粉末状が多い。

セルフシール コールドシールと同意。

繊維強化プラスチック(FRP) Fiber Reinforced Plasticsの略で、ポリエステル系、エポキシ樹脂系、フェノール樹脂系などの熱硬化性樹脂をガラス繊維などの補強材で強化した樹脂の総称。

せん断接着強さ 接着面にせん断応力を加えた時、接合部が破壊したときの強さ。

増量剤 接着剤に添加する充てん材料で主に粉体。

続飯(そくい) 米飯をへうで練ってつくった糊。

塑性 一定限度以上の応力を受けて材料に生じる不可逆的なズレ変形をいう。(弾性と反対の意味)

【た行】

堆積(たいせき) 接着剤を塗布した部材を接着ができる状態に積み重ねること。

堆積時間 接着剤を塗布してから圧縮を行うまでの時間。アッセンブリータイムともいいオープンとクローズドとがある。

ダボ 家具の組み立てや木材接合のときに使う小さい円柱状の補強材。

たわみ性 外力をかけて曲げるときの、曲げやすさの程度をいう。

弾性 伸長、圧縮、ねじれなどの応力によって変形を受けた材料が、その応力を取り去った後に元の大きさや形状に戻ろうとする性質。(塑性と反対の意味)